

サイト内検索:

検索

- ホーム
- 社説
- 日曜随想
- 冬夏言
- 企画・連載
- ランキング
- 訃報
- 本社事業
- 会社案内

過去のニュース一覧

[10月 | 11月 | 12月]

企画・連載

- 津軽の巨木・名木を探して
- ぶらり津軽の温泉巡り
- Voice (ボイス) 津軽のトップインタビュー
- 医療情報ほっと
- 津軽の街と風景

#みんなに聞いてほしいことがある

陸奥新報

販売店スタッフ募集!

ニュース 新型コロナ関連情報

新型コロナウイルス感染症 相談窓口について

本社事業

ニュース

2021/12/1 水曜日

弘南鉄道が昭和鉄道高の研修旅行受け入れ

ツイート

いいね! 0

弘南鉄道（本社平川市、船越弘造社長）は23日、東京都の昭和鉄道高校2年生52人の研修旅行を受け入れ、生徒たちに平川市内にある車両基地を公開した。初めての大規模な研修旅行の受け入れとなり、生徒たちは旧型車両のタイヤ交換で用いられる「焼き嵌（ば）め」の作業現場見学やラッセル車の操作など貴重な体験を楽しんだ。



生徒たちは弘南線平賀駅構内の平賀車両基地を訪れ、ワークショップで地方交通の課題や対策について理解を深め、弘南鉄道の現役鉄道マンの講話を聴くなどした後、車両基地を見て回った。

金属の熱膨張を利用してタイヤと車軸を固定する「焼き嵌め」を行う現場や、車輪の凹凸を整える「車輪削正」といった、全国でも珍しい修繕技術を間近で見学。ラッセル車に乗ってウイングの開閉や電気機関車のパンタグラフを昇降するなど貴重な体験を喜び、職員に質問したり自前のカメラで撮影したりした。

【写真説明】「車輪削正」や「焼き嵌め」を見学する生徒

※詳しくは本紙紙面をご覧ください。